



平成 30 年 1 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション  
代 表 者 名 取締役社長 神 野 吾 郎  
(コード番号 2734 東証・名証第一部)  
問 合 せ 先 総務部総務グループ  
マ ネ ー ジ ャ ー 武 川 裕 樹  
(TEL. 0532-51-1182)

### 配当の基本方針の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 1 月 12 日開催の取締役会において、下記のとおり配当の基本方針の変更及び平成 29 年 11 月 30 日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の基本方針の変更

当社は、従来、連結配当性向 30%を目途とした安定的な配当を目指すことを配当の基本方針としておりました。

今般、当社連結子会社のサーラ e パワー株式会社が、外貨建輸入材仕入取引の支払いに充てるため為替予約を締結したことにより、当面の間、毎四半期末に為替予約の時価評価差額がデリバティブ評価損益として計上される見込みであります。

この時価評価差額は、現金の動きの伴わない期末日時点の時価評価に過ぎないため、利益配分の基準となる原資からこのような変動要因を除くことが安定的な配当に資するものと考えております。

以上により、平成 29 年 11 月期の配当から配当の基本方針を次のとおり変更いたします。

[変更後の配当の基本方針]

「為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除く連結配当性向 30%を目途として配当を行います。」

#### 2. 配当の内容

	決定内容	直近の配当予想 (平成 29 年 7 月 6 日公表)	前期実績 (平成 28 年 11 月期)
基 準 日	平成 29 年 11 月 30 日	同左	平成 28 年 11 月 30 日
1 株当たり配当金	11 円 00 銭	10 円 00 銭	11 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	726 百万円	—	726 百万円
効 力 発 生 日	平成 30 年 1 月 31 日	—	平成 29 年 1 月 31 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(理由)

上記の配当の基本方針の変更に加えて、当期は子会社が保有する当社株式の売却に伴う支払手数料を営業外費用に計上しておりますが、当該費用につきましても特殊要因であるため、利益配分の基準となる原資から控除いたしました。

この結果、期末配当金は 1 株当たり 11 円となり、中間配当金 7 円と合わせて年間配当金を 1 株当たり 18 円とするものです。

なお、為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響等を除いた連結配当性向は 30.1%となります。

(参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
平成29年11月期	7円00銭	11円00銭	18円00銭
前期実績 (平成28年11月期)	5円00銭	11円00銭	16円00銭

以上